

（様式②-1） 令和2年度事業計画書（局・統括本部）

[環境創造局 みどりアップ推進課]

事業名
8款 6項 1目
公園整備事業

特記事項	
中期計画-3.8の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-3.8の政策	
政策番号	主な施策番号
9	4
9	5

令和元年度事業評価書番号	8-6-1 1
令和元年度事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	その他	資産活用推進基金繰入金	市債	一般財源
令和2年度	15,128,409	2,449,310		17,626		7,253,000	5,408,473
補助事業	5,525,763	2,449,310				3,075,000	1,453
単独事業	9,602,646	補助率 1/2・1/3		17,626		4,178,000	5,407,020
令和元年度	15,950,306	3,285,966		20,429	14,000	7,615,000	5,014,911
増△減	△ 821,897	△ 836,656	0	△ 2,803	△ 14,000	△ 362,000	393,562

歳出				歳出		
予	平成28年度	平成29年度	平成30年度	予	令和3年度	令和4年度
事業費	12,560,147	13,030,016	15,950,306	事業費	16,126,280	23,288,860
市債+一般財源	10,044,230	10,542,476	12,962,958	市債+一般財源	13,437,357	17,719,107
決算	11,916,062	15,157,063	14,358,039			
市債+一般財源	9,632,436	12,460,691	12,969,535			

方針に関する決裁 種別()
有()・無

【 事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容 】

都市公園の新設整備、再整備改良事業

居住地から歩いていける身近な公園の整備や、緑の七大拠点等、市内にまとまって残された水・緑環境の保全・活用、また、公園の持つ機能が十分発揮できるような地域のニーズを反映しながら、再整備改良事業を計画的に実施することにより、「緑」の総量の維持・向上に取り組み、都市における快適で安全な緑の空間を創造し、市民生活に供していきます。
また、大規模な土地利用転換の機会を活用した新たな公園整備を進めます。

【 実績の推移・今後見込み 】

	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R元年度予算	R2年度予算	R3年度見込
総事業費	12,360,047	11,916,062	15,157,063	14,358,039	15,950,306	15,128,409	16,126,280
通常（一般公園）分【小計】	12,064,930	11,656,961	9,130,799	9,781,723	10,998,074	11,800,709	17,342,280
新設整備	3,470,687	3,036,526	2,698,446	2,231,135	2,623,296	2,254,617	4,381,297
再整備	3,632,399	2,259,812	1,665,262	1,160,964	1,207,762	1,181,049	1,667,520
施設改良等	4,390,491	6,114,312	4,460,433	4,200,294	5,223,056	6,416,083	7,162,083
調査計画	82,376	87,212	85,958	129,132	174,870	179,870	174,870
先行取得用地の有償所管替	488,977	159,099	220,700	1,689,337	1,769,090	1,769,090	1,769,090
ガーデンシティ推進費	0	0	0	370,861	0	0	0
日産スタジアム改修	0	0	4,871,889	2,696,962	1,850,000	※R2年度から施設改良等に計上	
土地利用転換大規模公園	295,117	259,101	1,154,375	1,879,354	2,980,232	3,005,700	971,420
（仮称）深谷通信所跡地公園	0	0	0	0	122,000	122,000	400,000
（仮称）旧上瀬谷通信施設公園	0	0	0	0	0	200,000	816,000

【 事業費の内訳 】

	R2予算	R1予算	差引	説明
通常（一般公園）分【小計】	11,800,709	10,998,074	802,635	
新設整備	2,254,617	2,623,296	△ 368,679	新設用地費の減
再整備	1,181,049	1,207,762	△ 26,713	再整備工事費の減
施設改良等	6,416,083	5,223,056	1,193,027	日産スタジアム改修を一般公園分を含めたことによる増
調査計画費	179,870	174,870	5,000	
有償所管替	1,769,090	1,769,090	0	
日産スタジアム改修	0	1,850,000	△ 1,850,000	R2年度から施設改良等に計上
大規模公園	3,005,700	2,980,232	25,468	花月園：令和3年の全面開園に向けた増
（仮称）深谷通信所跡地公園	122,000	122,000	0	
（仮称）旧上瀬谷通信施設公園	200,000	0	200,000	事業化検討の進捗による増
合計	15,128,409	15,950,306	△ 821,897	

【 事業開始年度 】

昭和33年度

【 根拠法令 】

都市公園法、同法施行令・横浜市公園条例、同条例施行規則・横浜市福祉のまちづくり条例、同条例施行規則

【 根拠となるデータ等 】

都市公園台帳（30年8月）、小学校分布図（29年5月）

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 相場 崇	係長 木下 博文	係 西村 恵子
--------------------	---------	----------	---------

（様式②-3） 令和2年度課題検討要求書兼審査書

〔環境創造局 みどりアップ推進課〕

事業名	
8款 6項 1目	
公園整備事業	

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
9	4
9	5

令和元年度 事業評価書 番号	8-6-1 1
令和元年度 事業評価書 番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	寄付金	諸収入	繰入金	市債	一般財源
(要求額)	(19,688,576)	(1,708,338)	(17,581)	(45)		(9,072,000)	(8,890,612)
審査額	15,128,409	2,449,310	17,581	45		7,253,000	5,408,473
補助事業	5,525,763	2,449,310				3,075,000	1,453
単独事業	9,602,646	補助率 1/2・1/3	17,581	45		4,178,000	5,407,020
前年度	15,950,306	3,285,966	20,384	45	14,000	7,615,000	5,014,911
増△減	△ 821,897	△ 836,656	△ 2,803	0	△ 14,000	△ 362,000	393,562

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	12,560,147	13,030,016	15,950,306
算 市債+一般財源	10,044,230	10,542,476	12,962,958
決 事業費	11,916,062	15,157,063	14,358,039
算 市債+一般財源	9,632,436	12,460,691	12,969,535

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

都市公園の新設整備、再整備改良事業

居住地から歩いていける身近な公園の整備や、緑の七大拠点等、市内にまともに残された水・緑環境の保全・活用、また、公園の持つ機能が十分発揮できるよう地域のニーズを反映しながら、再整備改良事業を計画的に実施することにより、「緑」の総量の維持・向上に取り組み、都市における快適で安全な緑の空間を創造し、市民生活に供していきます。また、大規模な土地利用転換の機会を活用した新たな公園整備を進めます。

【実績の推移・今後見込み】

	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R元年度予算	R2年度予算
総事業費	12,360,047	11,916,062	15,157,063	14,358,039	15,950,306	15,128,409
通常（一般公園）分【小計】	12,064,930	11,656,961	9,130,799	9,781,723	10,998,074	11,800,709
新設整備	3,470,687	3,036,526	2,698,446	2,231,135	2,623,296	2,254,617
再整備	3,632,399	2,259,812	1,665,262	1,160,964	1,207,762	1,181,049
施設改良等	4,390,491	6,114,312	4,460,433	4,200,294	5,223,056	6,416,083
調査計画	82,376	87,212	85,958	129,132	174,870	179,870
先行取得用地の有償所管替	488,977	159,099	220,700	1,689,337	1,769,090	1,769,090
ガーデンシティ推進費	0	0	0	370,861	0	0
土地利用転換大規模公園	295,117	259,101	1,154,375	1,879,354	2,980,232	3,005,700
(仮称) 深谷通信所跡地公園	0	0	0	0	122,000	122,000
(仮称) 旧上瀬谷通信施設公園	0	0	0	0	0	200,000
日産スタジアム大規模改修	0	0	4,871,889	2,696,962	1,850,000	0

【事業費の内訳】

	R元年度予算	R2年度要求	R2年度審査	差引
	①	②	③	③-①
一般公園	10,928,074	15,780,876	11,800,709	<1,079,035> 872,635
土地利用転換大規模公園	2,980,234	3,785,700	3,005,700	<3,785,700> 25,466
(仮称) 深谷通信所跡地公園	122,000	122,000	122,000	0
(仮称) 旧上瀬谷通信施設公園	0	0	200,000	200,000
日産スタジアム大規模改修	1,850,000	0	0	▲ 1,850,000
合計	15,950,308	19,688,576	15,128,409	<16,114,809> ▲ 821,899
国費	3,285,966	1,708,338	2,449,310	▲ 836,656
その他	34,429	17,626	17,626	▲ 16,803
市債	7,615,000	9,072,000	7,253,000	▲ 362,000
一般財源	5,014,913	8,890,612	5,408,473	393,560

※<>内は令和元年度2月補正を含めた事業量

【事業開始年度】

昭和33年度

【根拠法令】

都市公園法、同法施行令・横浜市公園条例、同条例施行規則・横浜市福祉のまちづくり条例、同条例施行規則

【根拠となるデータ等】

都市公園台帳（30年8月）、小学校分布図（29年5月）

【審査の考え方】

所要額を精査して計上（一部、R元年度2月補正に前倒し（986百万円）し、前倒し後の審査額は15,128百万円）。

(様式②-3) 令和2年度課題検討事業要求書兼審査書

[環境創造局 公園緑地整備課]

事業名 8款 6項 1目 (仮称)旧上瀬谷通信施設公園整備事業

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
9	5
21	5

令和元年度 事業評価書 番号	
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
(要求)	(231,000)						(231,000)
審査	200,000						200,000
前年度	0						0
増△減	200,000	0	0	0	0	0	200,000

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	-	-	-
算 市債+一般財源	-	-	-
決 事業費	-	-	-
算 市債+一般財源	-	-	-

【事業の概要及び令和2年度実施内容】

R元年度に検討した基本計画案について市民意見募集を行ったうえで策定し、それをもとに公園基本設計を進めます。また、R元年度より着手する環境影響評価手続きの方法書から準備書までの手続きを行うとともに、都市計画決定に向けた手続きにも着手します。

【実績の推移・今後見込み】

H30年度 事業化検討
R1年度 基本計画策定、環境影響評価（配慮書）ほか
R2年度 基本設計、環境影響評価、都市計画決定手続きほか

【事業費の内訳】

(単位：千円)

事業費	R2審査(A)	R2要求	R元予算(B)	差引(A-B)	説明
	200,000	231,000	0	200,000	公園基本設計、環境影響評価等

【新規・拡充事業の必要財源の捻出方法】

国庫補助金等を可能な限り活用していきます。

【事業スケジュール】

項目	H30年度	R1年度	R2年度
(仮称)旧上瀬谷通信施設公園整備事業	● 計画・事業化検討		
		● 基本計画	● 基本設計等
		● 配慮書	● 方法書等
			● 都市計画決定手続き

【事業開始年度】

令和2年度

【根拠法令】

都市公園法、同法施行令、横浜市公園条例、同条例施行規則、都市計画法、横浜市環境影響評価条例

【根拠となるデータ等】

横浜市水と緑の基本計画

横浜市都市計画マスタープラン 区プラン（瀬谷区・旭区）

【審査の考え方】

- ・所要額を精査して計上
- ・なお、本事業については、審査額を公園整備費の内数として計上。

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[環境創造局 みどりアップ推進課]

事業名
8款6項1目
緑地整備事業

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
34	5

令和元年度 事業評価書 番号	8-6-1 2
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	協働の森基金繰入金	市債	一般財源	
令和2年度	25,000	0		25,000	0	0	
補助事業 単独事業	25,000	補助率 %		25,000		0	
令和元年度	33,411			26,000	7,000	411	
増△減	△ 8,411	0	0	△ 1,000	△ 7,000	△ 411	

歳出				歳出		
予算	平成28年度	平成29年度	平成30年度	予算	令和3年度	令和4年度
事業費	72,602	50,641	49,577	事業費	25,000	25,000
市債+一般財源	34,602	10,641	9,577	市債+一般財源	0	0
決算	156,311	95,462	42,386			
算	121,055	67,593	27,486			

方針に関する決裁 種別()・無

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

市民の森等の緑地は、市民に良好な景観と環境を提供し、市民の安全かつ快適なレクリエーション活動に供するため、安全で市民に親しめる緑地となるよう施設の整備を行います。
本市と神奈川県との間に締結された「急傾斜地崩壊対策工事の施行に伴う費用負担等に関する協定書」に基づき、同県が実施する急傾斜地崩壊対策工事に係る費用（事業費）のうち公園緑地に関する費用について負担します（R2年度から建築局により執行）。

【実績の推移・今後見込み】

	H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R元年度予算	R2年度予算	R3年度予算
総事業費	159,989	156,311	95,462	42,386	33,411	25,000	25,000
工事請負費	124,580	125,439	66,122	18,117	25,000	15,000	20,000
委託費	29,884	19,036	23,167	3,996	1,000	10,000	5,000
工事負担金	5,525	11,836	6,173	20,273	7,411	0	0

【事業費の内訳】

	合計	R元年度	R2年度	R3年度	説明
工事請負費	60,000	25,000	15,000	20,000	市民の森等施設改良
委託費	16,000	1,000	10,000	5,000	設計測量委託
工事負担金	7,411	7,411	0	0	県急傾斜地崩壊対策工事負担金が建築局による執行に変更となったことによる減
合計	83,411	33,411	25,000	25,000	
国	0	0	0	0	
市債	7,000	7,000	0	0	
繰入金	76,000	26,000	25,000	25,000	
一般財源等	411	411	0	0	

【事業開始年度】

昭和49年度

【根拠法令】

首都圏近郊緑地保全法/首都圏近郊緑地保全法施行令/横浜市首都圏近郊緑地保全法施行細則
都市緑地法/都市緑地法施行令及び同施行規則/横浜市都市緑地法施行細則
緑の環境をつくり育てる条例/緑の環境をつくり育てる条例施行規則
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律

【根拠とするデータ等】

急傾斜地崩壊危険区域

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長 相場 崇

係長 木下 博文

西村 恵子

係